

御前崎市の将来都市像(仮)

安心と希望を未来へつなぐ 人が自然と共生するまち 御前崎



- (2) 人と自然を思いやるまち（環境・市民生活分野）
- (3) 地域特性を活かし心豊かに暮らせる持続可能なまち（都市基盤分野）
- (4) 共に支え合う健康と福祉のまち（健康福祉分野）
- (5) 地域資源を生かした活力ある産業と交流で賑わうまち（経済産業分野）
- (6) 郷土を愛し世界に通じる人を

なお、委員から「あるべき姿と現状の差が課題である。現状と課題に対応させ、それを克服するための具体策を記載するように整理すべき」との意見がありました。

- 育むまち（教育分野）
- (7) 多様化する社会に対応できる持続可能なまち（経営管理分野）

第3次御前崎市総合計画は策定段階にあるため、こちらのイメージ図は今後変更する可能性があります。

議員活動報告

地域防災訓練

（議員登庁訓練）

活動日 令和6年12月1日（日）

参集場所 市役所 全員協議会室

災害発生時、議員は各地区の方面隊や地区防災連携会の顧問の役割を担っています。これまで安否確認メールによる議員の安全確認を行ってきましたが、今回初めて議員登庁訓練を実施しました。

市役所登庁後は、事務局職員から市議会業務継続計画（案）（以下、「議会BCP」）の説明を受け、本会議や委員会開催中に災害が発生した場合に備え、避難経路や消火栓、消火器の設置箇所の確認をしました。その後、市役所西館の災害対策本部の見学を行い、危機管理課長から災害対策本部設置後の流れについて説明を受けました。

※ 議会BCPとは…大規模災害が発生した際においても、議会が平時と同じように議事機関としての役割を果たし、その責務を果たすことができるよう定めた計画のことです。



災害対策本部見学



議会BCP（案）の説明を受ける議員